

# 第 1 章 計画準備

# 第1章 計画準備

---

## 1 業務計画

---

### 1.1 業務概要

#### 1.1.1 業務の目的

本業務は、東京南西部における地域特性及び最新の事業計画を踏まえて、公共空間の活用、周辺環境への影響を考慮した、当該地域に求められる道路の役割、構造について検討を行うものである。

#### 1.1.2 業務概要

- |          |  |
|----------|--|
| (1) 業務名  | : R2年度東京南西部概略計画検討業務（その2）                                     |
| (2) 履行範囲 | : 東京南西部  |
| (3) 受注金額 | : ¥19,910,000（税込み）（当初）<br>: <b>¥19,910,000</b> （税込み）（第2回変更）  |
| (4) 履行期間 | : 令和2年10月28日～令和3年3月31日（当初）<br>: 令和2年10月28日～令和3年6月30日（第1回変更後） |
| (5) 発注者  | : 国土交通省 関東地方整備局 東京外かく環状国道事務所                                 |
| (6) 受注者  | : パシフィックコンサルタンツ株式会社 首都圏本社                                    |
|          | 管理技術者 :  |
|          | 担当技術者 :  |

## 1.2 業務内容

対象となる内容は以下に示す。

表 1.1.2-1 業務内容

項目		数量	
		当初	第2回 変更
計画準備		1式	1式
既設構造物の安全性の照 査	・浸透に対する安全性照査	1式	—
	・浸食に対する安全性照査		
	・地震に対する安全性照査		
	・地盤変状に対する安全性照査		
	・地下水流動に対する安全性照査		
	・施工時の安全性照査		
	・既設構造物に関する法的整理	—	1式
対策工法の設計		1式	—
新設構造物の影響検討		1式	1式
多機能インフラ整備のあり方検討		1式	1式
協議用資料作成		1式	1式
報告書作成		1式	1式
打合せ協議		5回	5回

### 1.3 実施フロー

下記に示すフローに従い、業務を実施する。

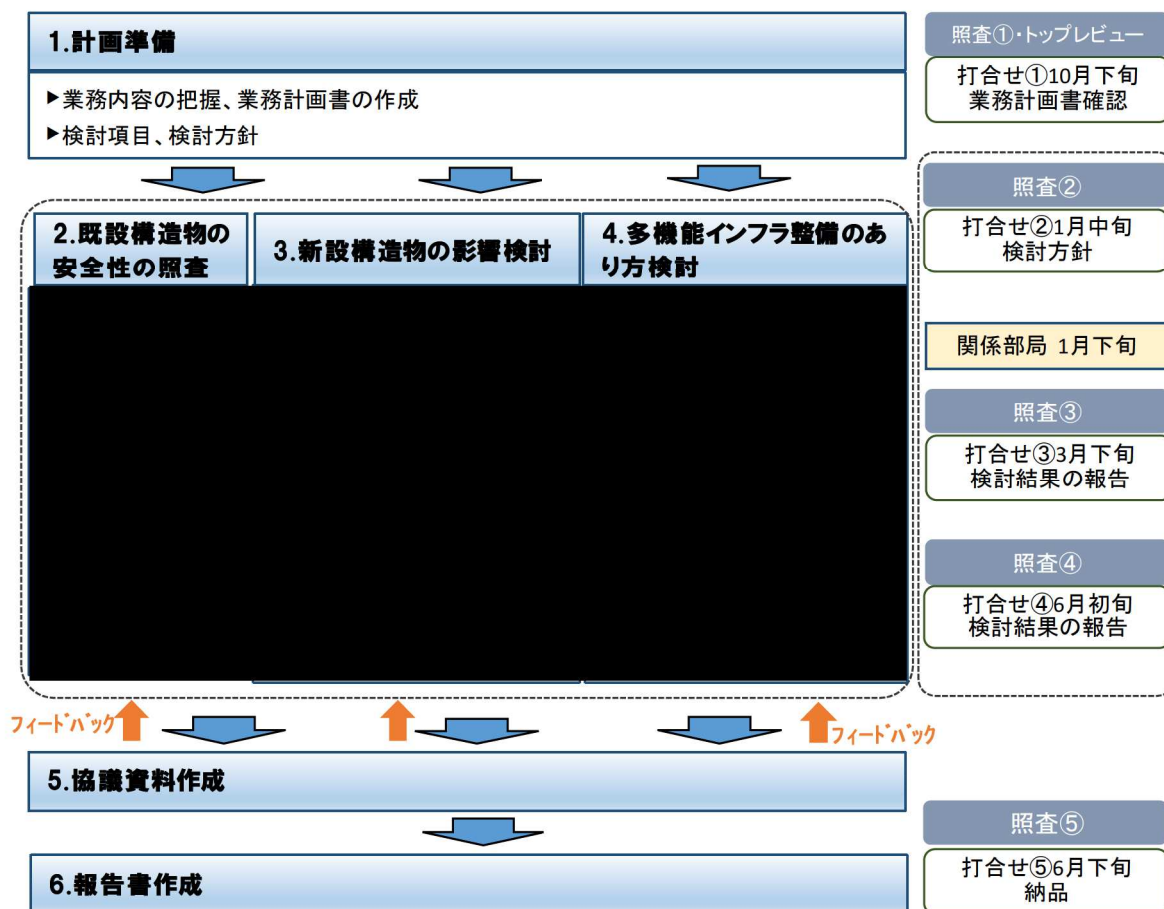


図 1.1.3-1 実施フロー

## **1.4 実施内容**

### **1.4.1 計画準備**

本業務の目的・趣旨を把握した上で、過年度業務より検討項目、検証断面を確認し、業務計画書を作成する。

### **1.4.2 既設構造物の安全性の照査**

公共空間を活用し新設構造物を構築した場合の、既設構造物に関する法的整理を行う。

### **1.4.3 新設構造物の影響検討**

公共空間を活用し新設構造物を構築した場合の地質などの違いによる影響検討を行う。

検討ケースは5ケースである。

その結果を受け、既設構造物への影響を抑制する対策方法について比較検討（1ケース）を行う。

### **1.4.4 多機能インフラ整備のあり方検討**

インフラの効率的な整備のため、他公共事業と道路を一体的に整備する場合の事例調査等を行う。その上で、今後の多機能インフラの推進に向けた課題とその対応策案の整理を行う。

### **1.4.5 協議資料作成**

関係者との協議用資料のとりまとめを行う。

### **1.4.6 報告書作成**

本業務の報告書を作成する。